

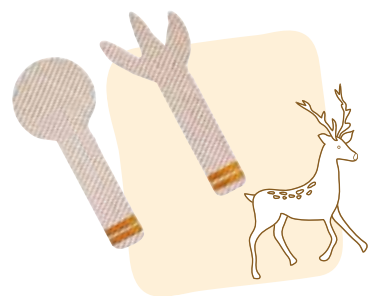
やまび

Vol. 34

● 国際協同組合年を振り返る	2
● 「長野県森林づくり県民税」継続へ	3
● 林業の担い手を育成しています!	4
● 組合の活動あれこれ	5
● わが町の巨樹・古木紹介	6・7・8
● 木材価格の動向	9
● 組合からのお知らせ	10
	11
	12

9月15日(土)
開催

「上小・協同組合まつり」に参加し ジビエの試食販売



ました。はじめは敬遠して
いたお客さんも、一口食べ
た後では「臭みもなく美味
しい」と言って、ジビエに
対する印象も変わったよう
でした。

上小地区をおも
な活動拠点とする
五つの協同組合が
連携して「上小地
区協同組合まつり」
(JAフェスティ
バルとの合同開催)
を開催し、当組合
も参加しました。

各協同組合が特
色あるブースを設
置する中、森林組
合では深刻化する
獣害対策の一環と
して、鹿肉や猪肉
を使った「ジビエ」
の試食販売を行い



～協同組合がよりよい社会を築きます～

今年一年を通じ、協同組合の活動をPRする様々な活動を行う中で、他の協同組合とも交流を深め、活動理念を共有することができました。

今年だけに限らず、今後とも協同組合が一丸となり、「よりよい地域づくり」に貢献し、組合員の皆さまの期待により一層応えられるよう、地域性豊かな活動を実践する協同組合を目指して活動したいと考えます。



2012年

国際協同組合年を 振り返る

～なぜ今「協同組合」なのか～

2012年は国連で定められた「国際協同組合年」でした。心豊かなくらしと地域社会づくりに貢献する協同組合の活動が国際的に認められ、協同のわ(和・輪)が創りだす社会的役割に注目が集まりました。

8月20日(月)
放映

NBS月曜スペシャル

「なぜ今協同組合なのか」

～2012国際協同組合年が求めるもの～

国際協同組合年に着目し、「地域を元気にして暮らしやすい長野県づくり」に貢献している県内5つの協同組合の活動を、楽しく・わかりやすく特集した番組が、長野放送局において放映されました。番組内では、当森林組合が県内の森林組合を代表して登場し、地域の森林づくりをすすめる日頃の活動が紹介されました。

「協同組合」ってなに？

協同組合とは、「共通する目的を持つ人々が集まり、組合員となって団体を運営する相互扶助組織」のことで、森林組合も数ある協同組合の中の一つです。

森林組合が担う役割とは？

協同組合である森林組合の役割は、森林づくりから組合員と地域へ貢献し、持続する緑豊かな郷土づくりと、林業

を通じて地域を活性化させ、地域の豊かな暮らしを支える基盤になることと考えます。

「国際協同組合年」の記念行事

今年一年を通じ、協同組合の日頃の活動をPRする様々な取り組みがおこなわれました。ここではその一部をご紹介します。



長野放送局の取材の様子



34号 平成24年12月1日

林業の担い手を育成しています！

組合では、新規採用技能職員の育成班を編成し、新たな地域林業の担い手を養成しています。ベテラン指導員の班長のもと、今年も四人の若手職員が育ちつつあります。そんな育成班の一日をご紹介します。



育成班の一日

- 7:30 先輩方と一緒に安全朝礼。
その後現場へ移動
- 8:00 現場着。本日は 広葉樹林の「除伐」作業
- 10:00 午前の休憩時間。機械整備も怠りません
- 12:00 待ちに待ったお昼休み！
- 13:00 午後の作業開始。ミーティング内容を思い出して、安全作業を心掛けます
- 15:00 午後のお茶タイム
- 17:00 本日の作業終了！下山して片づけを始めます
- 17:30 事業所着。明日の作業の打ち合わせと、本日の反省のヒヤリハットを記録して、これからの安全作業に役立てます。
今日もお疲れさまでした！



朝早く起きて作ったおにぎりがおいしい！
そして、しばしのお昼寝タイム

常に危険と隣合わせ、体も酷使する厳しい山仕事ですが、彼らは毎日元氣よく、日々の努力を怠らず、一人前の技能職員を目指して頑張っています。いずれ育成班を卒業し、先輩方と共に働く頃には、組合員さんの山も手入れさせていただく事となります。

今後、彼らが立派な「地域林業の担い手」となる様、温かく見守っていただければ幸いです。



作業前安全ミーティングと作業打ち合わせ。本日の重点事項「足元注意ヨシ!!」



休憩の間も熱心に刈払機の刃を研ぎます。



「足場は確保できているか、上下作業になっていないか…」など、班長の厳しい指導が続きます。



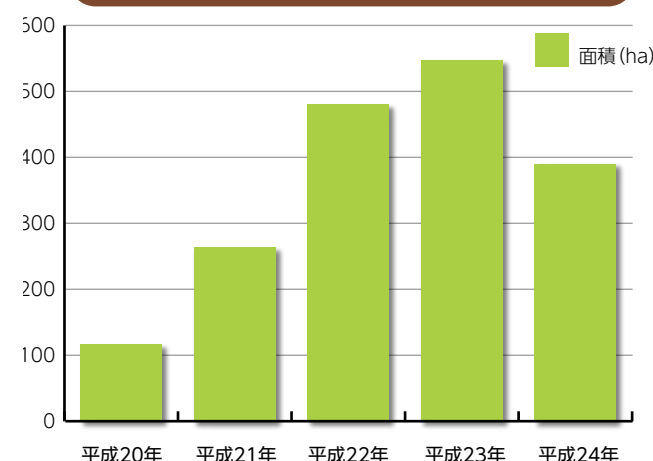
県土の約八割を森林が占める長野県においては、平成二十年四月から「長野県森林づくり県民税」（以下「森林税」）により、手入れの遅れた里山の間伐を集中的に実施し、健全な森林づくりを進めました。

森林税活用事業は、この五年間で着実に成果を上げてきたところですが、現行の森林税は今年度末で期間が終了することから、九月定例県議会では「長野県森林づくり県民税条例」が一部改正され、平成二十九年度までの延長が決定されました。

これにより、来年度以降も森林税を活用した里山の森林整備等が実施さ

れることになりました。今後も皆様のご理解・ご協力のもと、よりよい森林づくりを進めていきますので、これからも宜しくお願いたします。

上小地区森林税事業施業面積



次期森林税の基本方針

- 県民生活を土砂災害等から守り、水源林を保全するために里山の森林整備等を推進します。
- あたりまえに木のある暮らしを創造するために間伐材の利活用を促進し、継続的な森林づくりの仕組みを構築します。

【実施期間】 平成 25 年 4 月 1 日から 5 年間
【超過税額】 個人 500 円 法人 均等割額の 5%



森林税を活用し森林整備を実施した地域の方からは、「野生鳥獣による被害が減り、荒れた竹林まで整備できて良かった」と喜んでいただくことができました。

「長野県森林づくり県民税」（森林税）継続へ

組合の活動あれこれ

SBCラジオ 「豊かな森林キャンペーン」放送

「SBC 豊かな森林キャンペーン」に協賛して、SBCラジオ朝の情報番組「モーニングワイドラジオ」内の「森と暮らそう」のコーナーで、県下

十八の森林組合が順番に登場して、森づくりの生の声を発信しています。八月六日には「二段林の上層木伐採」をテーマに、当組合が登場しました。



二段林とは、複層林の一つで、一つの林内に二つの階層があるものをいいます。



番組内では、二段林の上層木伐採作業の方法や注意点などについて説明し、実際にこの作業を組合に依頼していただいた新張生産森林組合の土屋組合長さんにも出演していただき、組合への期待を語っていただきました。

当組合の次回の放送予定は十二月十日です。こちらもどうぞご期待ください。

SBC × JForest



モーニングワイドラジオJ

「森と暮らそう」

毎週月曜午前8時35分～

ラジオ放送はインターネット、スマートフォン「radiko.jp」でも聞くことができます。

12～1月の放送予定

12月10日	信州上小森林組合
17日	上伊那森林組合
24日	飯伊森林組合
1月7日	大北森林組合
14日	長野森林組合
21日	佐久森林組合
28日	諏訪森林組合

職場体験受け入れ

今年の夏、組合では、中学生一名、林業大学校生三名の職場体験を受け入れました。三名が新規技能職員を育てる「育成班」に加わり、カラマツ林の下刈作業を体験し、一名は上田支所の技術職員と共に現場管理・安全管理等を学びました。猛暑が続く真夏の過酷な現場でしたが、林業の厳しさ、働く

ことの楽しさを経験しました。将来、彼らが林業の担い手となり、緑を育てる若い力となることを期待しています。



労働安全研修会

九月十四日、安全作業に対する意識を高めるため、全職員九十八名が参加し、労働安全研修会を開催しました。当日は、「重機の日常点検」と題して、重機作業における災害を未然に防ぐため、重機の日常点検の重要性を学びました。

安全スローガン

「安全は人に頼るな 任せるな 指差し声出し 安全確認！」



上田市森の学校

九月二十九日、別所温泉森林公園において、小学生を対象とした「森の学校」が開催され、組合職員もスタッフの一員として参加し、森林整備体験コーナーの指導を行いました。

子供たちは初めて使うチェーンソーに、緊張しながらも楽しく体験することができました。



林職協野外研修会

九月二十八日、青木村内で長野県林業職員協会上小支部の野外研修会が行われました。

当組合からも多数の職員が参加し、チェンソー作業による災害防止を目的とした講習会を開催したほか、支障木伐採に必要な技術であるツリークライミングを体験しました。

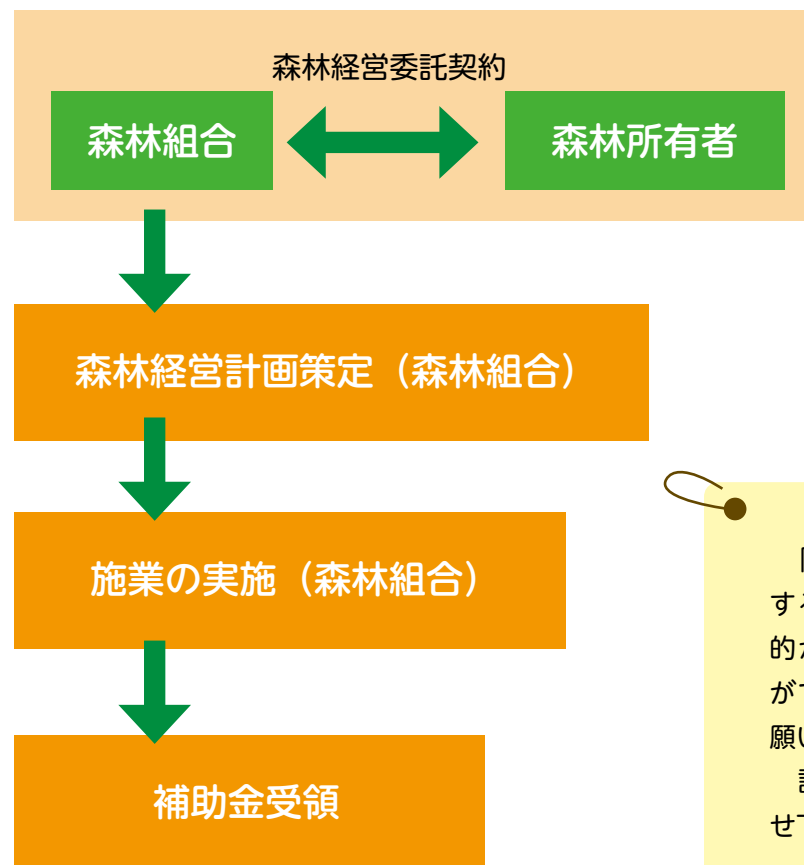
また、地域の課題となっている獣害対策の一環として、鹿・猪肉を使ったジビエ料理の試食会を行いました。



森林経営計画制度が始まりました

森林法改正に伴い、平成二十四年四月から「森林経営計画制度」の運用が始まりました。

森林経営計画を作成するためには、森林所有者と森林組合の間で「森林経営委託契約」を締結し、森林の経営委託を受ける必要があります。



「森林経営委託契約」を締結することで、森林施業が長期的かつ持続的に実施することができます。ぜひご協力をお願いします。
詳しくは、組合までお問合せ下さい。

地区別総代・参与委員会

十一月二十六日の武石会場をはじめとして、地区別総代・参与委員会を開催しました。
今回は、森林経営計画の進捗状況や木材価格の動向などについて説明し、組合運営に対する皆さんの意見をお聞きました。



理事会報告

十月九日に開催された理事会において、提出された全ての議案が、審議・承認されました。

国有林間伐推進コンクール

中部森林管理局長賞 受賞

平成二十三年度に和田山国有林で実施した森林環境保全事業（保育間伐活用型）が、平成二十四年度国有林間伐推進コンクールにおいて「中部森林管理局長賞」を受賞しました。

これを励みに、今後も効率的で安全性が高く、作業地の状況に沿った的確な施工を実施していきたいと考えます。



<応募はがきの記入方法>

- 1…クイズの答え
- 2…住所・氏名・年齢
電話番号
- 3…組合、広報誌への意見がございましたらご記入下さい。

〒 386-1212

上田市
富士山 2464-226

信州上小森林組合
やまびこ編集部

答え

③ 15%
35%
④ 25%
55%

問題

森に降った雨のうち、地下水として森が蓄える雨水の割合は？

正解した方の中から、抽選で1名様に「食事処しんりん」1000円分の食事券をプレゼントします！

※発表は商品の発送を持ってかえさせていただきます。

山行苗木・きのこ種菌の注文を承ります

新聞折込でお配りする注文表により、お申し込み下さい。 ※注文表は各支所にもございます。

●春植山行苗木(25本単位)

樹種	価格(円)
あかまつ (2年中)	65
すぎ (3年大)	120
ひのき (3年大)	118
からまつ (2年大)	76



●きのこ種菌 (1袋 1,000コマ入)

菌種	価格(円)
しいたけ森 290号 (丸コマ春秋用)	2,885
しいたけ森 290号 (丸コマ500入春秋用)	1,575
しいたけ森 602号 (丸コマ周年用)	2,885
なめこ森 (丸コマ早生)	2,885
くりたけ大貫 (丸コマ早生)	2,625
ひらたけ森 (丸コマ)	2,885
ひらたけ森 900mℓ (オガ菌)	850

●きのこの原木

樹種	価格(円)
コナラ	230
サクラ	230

※本数に限りがあります

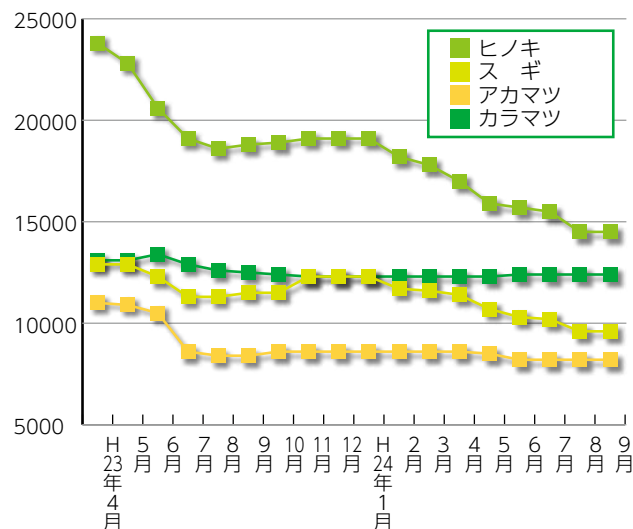


長野県樹種別素材丸太価格の推移【平成23年4月～平成24年9月】 (単位:円)

	H23.4	5	6	7	8	9	10	11	12
ヒノキ	23,800	22,800	20,600	19,100	18,600	18,800	18,900	19,100	19,100
スギ	12,900	12,900	12,300	11,300	11,300	11,500	11,500	12,300	12,300
アカマツ	11,000	10,900	10,500	8,600	8,400	8,400	8,600	8,600	8,600
カラマツ	13,100	13,100	13,400	12,900	12,600	12,500	12,400	12,300	12,300

	H24.1	2	3	4	5	6	7	8	9
ヒノキ	19,100	18,200	17,800	17,000	15,900	15,700	15,500	14,500	14,500
スギ	12,300	11,700	11,600	11,400	10,700	10,300	10,200	9,600	9,600
アカマツ	8,600	8,600	8,600	8,600	8,500	8,200	8,200	8,200	8,200
カラマツ	12,300	12,300	12,300	12,300	12,300	12,400	12,400	12,400	12,400

※素材丸太 径 24～28cm 長さ 4.0m 直材 1㎡当りの工場到着価格



現在の木材価格動向は、全体的に底値横ばい傾向が続いていますが、カラマツ材の荷動きは活発で、堅調相場を維持している。森林組合といたしましては、木材価格の上昇を期待するとともに、今後も地域産材の有利販売に努めてまいります。



木材価格の動向

現在の木材価格動向は、全体的に底値横ばい傾向が続いていますが、カラマツ材の荷動きは活発で、堅調相場を維持している。

わが町の



巨樹・古木

紹介



今回ご紹介するのは、上田市の天然記念物に指定されている「大六のケヤキ」です。

長野県内で最も大きい樹木は、下伊那郡根羽村の月瀬の大スギですが、それに次ぐのは上田市古安曾の石神地区にある「大六のケヤキ」だといわれています。ケヤキとしては県下第一の巨木であり、樹齢八〇〇年(推定)でありながら、枝張りや樹勢もよく、生育状態も今なお盛んです。大六のケヤキは上田市の天然記念物に指定されており、根元に大六天を祀り、地域の宝として大切に保存されています。

Data

上田市天然記念物指定▶平成4年5月13日
所在地▶上田市古安曾 2047 - 口(石神自治会)
樹齢▶推定約800年 樹高▶約30m

森林のはたらき

～緑のダム～

森は「緑のダム」といわれ、水をたくさん溜め込んでいます。

森に降った雨は地面の落ち葉やコケに留まり、次第に土の中へ浸み込んでいき、やがて地下水となります。

森があると、降った雨の約35%が地下水になりますが、ない場合は約10%しか地下水になりません。

森のはたらきにより、洪水や渇水が緩和され、澄んだ美しい水を私たちに提供してくれます。いつでもきれいでおいしい水が飲めるのは、森のおかげなのです。



組合からの お知らせ



●県下森林組合初の「社員の子育て応援宣言」登録企業となりました

七月二日、長野県の「社員の子育て応援宣言」の登録企業となり、県より宣言内容を記載した登録証が交付されました。



この宣言内容に沿い、今後とも仕事と生活のバランスが取れた快適な職場づくりを目指した組合運営を進めます。

「しんりん祭」にお出掛け下さい



12月8日(土)・9日(日)

青木会場 ▶ 道の駅あおき
長和会場 ▶ 依田窪支所
東御会場 ▶ 東御市武道館

12月15日(土)・16日(日)

上田会場 ▶ 上小森林センター
真田会場 ▶ 川東支所

開催時間は各会場とも

(土)…午前9時～午後4時
(日)…午前9時～
午後3時30分

新聞折り込みのチラシが入りますので、お見落としのないようにご覧ください。

【新聞折込予定日】

★12月6日(木) ▶ 青木・長和・東御会場
★12月13日(木) ▶ 上田・真田会場

日用品や正月用品、野菜や海産物など、お買い得商品をたくさん取り揃えています。年末のお買いものは、森林組合の「しんりん祭」にぜひお出掛け下さい！

●安全衛生活動に取り組んでいます

組合では今年、安全衛生に関係する次の資格を取得しました。
今後も、労働安全衛生活動により一層取り組んでまいります。

安全管理者選任時研修

2名修了

第一種衛生管理者免許試験

2名合格

●人事のお知らせ

「退職」

技能職員

七月二十日付

坂上 翔太(企画課付)

「採用」

技能職員

九月十八日付

古田 勝司(企画課付)

あ と が き

狩猟の季節となりました。秋から冬にかけてはジビエ料理の旬でもあります。長野県では、「ジビエ」といえば信州を目指し、普及を進めています。上小地域ではまだなじみの薄いジビエですが、その美味しさを知ってもらい、大勢の人に魅力を伝えるため、当組合でも普及活動に取り組むまいと考えています。

最近なにかと話題の女子ブーム。狩猟やジビエの世界に興味を持つ若い女性が増えることで、山ガール・林業女子に続き、「ジビエ女子」という新たなムーブメントがやってくることを期待したいです。

■信州上小森林組合

本所・上田支所 ▶ ☎0268 (39) 8522/FAX0268 (39) 8523
依田窪支所 ▶ ☎0268 (68) 2172/FAX0268 (68) 2056

川東支所 ▶ ☎0268 (72) 3703/FAX0268 (72) 3881
青木支所 ▶ ☎0268 (49) 2021/FAX0268 (49) 2641